長期未終結
「困難事例」調査票

※各ケースごとに、可能な限り詳細にお答えください。
項目①～⑤、⑦はプルダウンリストになっています。また必要に応じて、適宜高さや幅の変更、列の追加をしてください。

事業所名

お忙しい中恐縮ですが、静岡市の障害児・者相談支援の推進と、相談支援事業所の負担軽減につながる対策について検討する為、ご協力をお願いいたします。

No	①年齢	②性別	③居住区	④障がい種別	その他の場合の障がい種別・補足	⑤等級	⑥関わっている期間	⑦分類	多問題・その他の場合の特徴、補足	事例概要	本人・家族の訴え、「主訴」	「困難」となっている主な原因	困り感	医療	関係機関	利用サービス・頻度等	発達障害・引きこもり等専門機関の関わり	計画相談	権利擁護	ケース会議の開催	地域包括との連携	警察・検察・裁判所等	虐待	虐待事例の経過	その他・特筆事項
記入例	30代	男	駿河区	その他	ADHD（手帳は精神）	3	約1年6ヶ月	専門的支援無し		何度も衝動的に就職するも職場の人間関係が課題となり続かず挫折。ストレスを溜め家族への暴言・暴力、自殺企図。相談員も何度か身の危険を感じることあり。	本人：働いて親から離れたい。働けないなら死ぬしかない。 両親：穏やかに生活して欲しい。自分達は殺されても仕方ない。	・発達障害専門機関の関わり、スーパーバイズの不足。 ・発達障害者を対象とした職業訓練、ジョブコーチ等の不足。 ・家族が抱えてしまう傾向。	あるが、家族・他人のせい	精神科ＨＰ定期通院	ＨＰ（Dr.PSW）、障害者職業センター、発達障害者支援センター	無し	当初協力を依頼したが、現在無し	無し	無し	これまでに2回開催	不要	無し	×		
1																									
2																									
3																									
4																									
5																									
6																									
7																									
8																									
9																									
10																									